

日本の誇り

伝統の美



文化財保存・
修復の現場を
顕彰します

第11回読売あをによし賞募集

【主催】読売新聞社

【特別協力】一般社団法人文化財保存修復学会

【後援】文化庁、大阪府教育委員会、(独)国立文化財機構、(公財)文化財保護・芸術研究助成財団

第11回 読売あをによし賞

対象

かけがえのない文化遺産を最前線で守り伝える個人・団体の取り組みを募ります。自薦・他薦、分野を問いません。海外での活動も含みます。

応募

住所・氏名(団体の場合は代表者名)・個人または代表者の生年月日・電話番号・取り組み内容を記入した応募書、第三者の推薦書(いずれもA4判各1枚程度、書式自由。自薦の場合は不要)を付け、参考資料を添えて下記のあて先へお送りください。

■2017年2月28日(火)必着

■あて先 〒530-8551(住所不要) 読売新聞大阪本社編集局内
文化財保存・修復「読売あをによし賞」事務局

■問い合わせ Eメール(awoniyoshi@yomiuri.com)か、電話(06-6366-1711)で。

表彰

読売あをによし賞(賞金300万円と記念品)、奨励賞(同100万円)、特別賞(記念品)各1件。発表は2017年5月上旬。表彰式は同年6月18日(日)午後、大阪市内で行います。

運営・選考委員

池坊 専好 華道家元池坊次期家元	谷口 陽子 筑波大学准教授	中西 進 国際日本文化研究センター名誉教授
三輪 嘉六 NPO法人文化財保存支援機構理事長	湯山 賢一 奈良国立博物館長	田口 晃也 読売新聞大阪本社取締役編集局長

◆「読売あをによし賞」歴代受賞者(敬称略、組織名・肩書は当時)

	本賞	奨励賞	特別賞
第1回 (2007年)	財団法人文化財虫害研究所 (東京都)	模写作家・富沢千砂子(京都府)、 加藤純子(愛知県)	
第2回 (2008年)	茅葺き棟梁・隅田隆蔵 (奈良県)	和紙技術研究者・大川昭典 (高知県)	財団法人中近東文化センター附属 アナトリア考古学研究所(東京都)
第3回 (2009年)	鍛冶・白鷹幸伯 (愛媛県)	本藍染・森義男 (滋賀県)	一般社団法人国宝修理装演師連盟 (京都府)
第4回 (2010年)	近現代絵画の修復・山領まり (東京都)	壁劔製造業・北野一成 (大阪府)	財団法人元興寺文化財研究所 (奈良県)
第5回 (2011年)	甲冑修理師・小澤正実 (東京都)	奈良教育大准教授(絵画記録保存) ・大山明彦(奈良県)	日本うるし掻き技術保存会 (岩手県)
第6回 (2012年)	手漉和紙用具製作・山本忠義 (高知県)	名勝桜の保存管理・黒坂登 (秋田県)	財団法人美術院 (京都府)
第7回 (2013年)	城郭石垣修理・栗田純司 (滋賀県)	金銀糸・平箔製造・鳥原雄治 (京都府)	公益財団法人住友財団 (東京都)
第8回 (2014年)	昭和村からむし生産技術保存協会 (福島県)	漆刷毛の製作・泉清吉 (埼玉県)	NPO法人沖縄伝承話資料センター (沖縄県)
第9回 (2015年)	本瓦葺、古代瓦の復元・山本清一 (奈良県)	陶磁器用和絵の具の製造・辻昇楽 (佐賀県)	公益社団法人南都楽所 (奈良県)
第10回 (2016年)	古代裂の製作・廣瀬賢治 (京都府)	媒染剤の烏梅製造・中西喜久 (奈良県)	寺社建築・株式会社金剛組 (大阪府)